令和4年度 瀬戸内市の教育

瀬戸内市教育委員会

目 次

教育行財政

1	瀬戸内市の概要	-1-
2	教育委員会	-2-
3	事務局・教育機関の機構及び職員数	-3-
4	教育財政	-4-
5	教育行政重点目標施策	-6-
資料		
1	学校教育施設	-20-
2	瀬戸内市教育研修所組織	-24-
3	研究指定等学校一覧	-24-
4	教育関係委員及び団体	-26-
5	社会教育施設	-27-
6	スポーツ施設	-27-

1 瀬戸内市の概要

瀬戸内市は平成16年11月1日に岡山県牛窓町、邑久町、長船町の3町が合併して誕生し、合併による効果を最大限に活かしながら、新しいまちづくりを進めてきました。

岡山県の東南部に位置し、人口は約36,600人、総面積は125.46 k㎡で、西は 岡山市、北と東は備前市に接しています。市の西端を南北に一級河川吉井川が 流れ、西部には平野が広がり、東南部には瀬戸内海に面した丘陵地と、長島、 前島などの島々があり、豊かな自然と歴史に彩られたまちです。

気候は、瀬戸内海式気候に属し、北は中国山地、南は瀬戸内海をはさんで四 国山地にさえぎられ、雨が少なく、温暖なまちです。

古くから開けており、牛窓神社や本蓮寺などの神社仏閣や仏像などの重要文化財、須恵器の古窯跡群、朝鮮通信使関連遺跡や城跡などの史跡、竹久夢二の生家、備前長船刀剣博物館に収蔵されている上杉謙信の愛刀である国宝「太刀無名一文字(山鳥毛)」や、有形無形の文化財、郷土芸能、伝統行事、祭りなど、貴重な歴史や文化資源を有しています。

また、近年人権や差別について学ぶ場として、多くの人から注目を浴びている2つの国立ハンセン病療養所(長島愛生園・邑久光明園)があります。1つの市に2つの療養所があるのは本市だけです。

現在、瀬戸内市では、「人と自然が織りなす しあわせ実感都市 瀬戸内」を 将来像として掲げています。豊かな自然に恵まれ、安全に安心して暮らせるま ち。市民一人ひとりの人権が尊重され、夢と希望を持って暮らすことのできる まち。「このまちに生まれてよかった、住んでよかった」と、しあわせが実感 できるまちの実現をめざしています。市民一人ひとりがしあわせを実感するこ とで、地域のしあわせをも実現していきます。



2 教育委員会

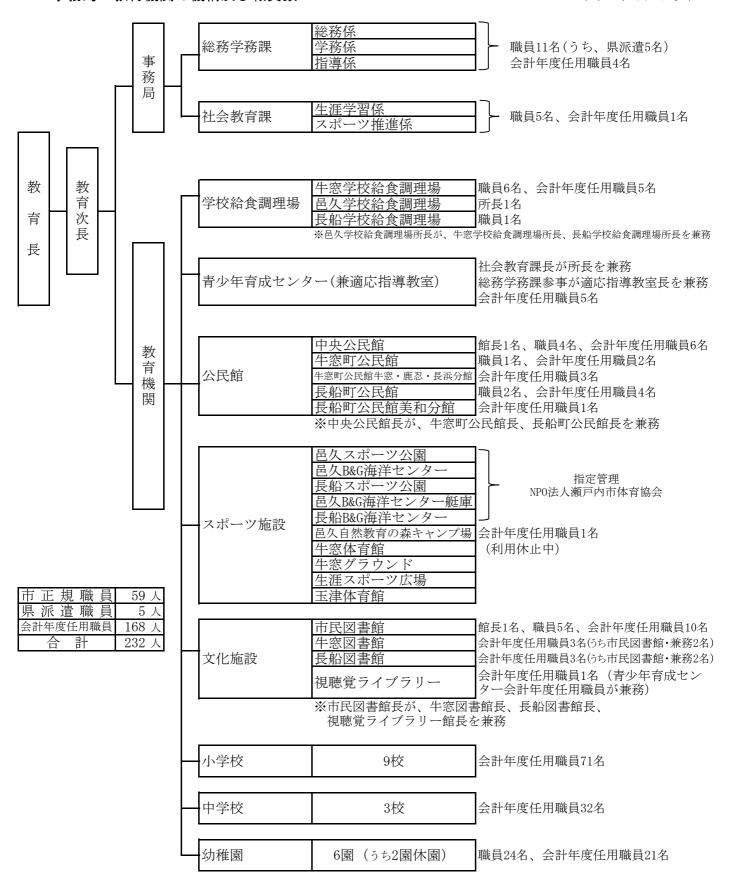
(1) 瀬戸内市教育委員会

令和4年4月1日現在

耳	哉 名	氏 名	就任年月日	現任期
教	育 長	東南 信行	Н30. 4. 1	R3. 4. 1∼ R6. 3. 31
委 (教育 」	員 長職務代理)	山本 正	Н30. 12. 25	H30. 12. 25∼ R4. 12. 24
委	員	井手 康人	Н28. 12. 25	R2. 12. 25∼ R6. 12. 24
委	員	平松 美由紀	R3. 12. 25	R3. 12. 25∼ R7. 12. 24
委	員	金光 一雄	R4. 4. 1	R4. 4. 1~ R5. 12. 24

(2) 歴代の教育委員

氏名	就任年月日	退任年月日
木村 克明	H16. 11. 1	H20. 12. 24
河原 昌文	H16. 11. 1	H16. 12. 24
四十塚 和晃	H16. 11. 1	Н19. 12. 24
野﨑 俊雄	Н16. 11. 1	H16. 12. 24
石原 昌郎	H16. 11. 1	H16. 12. 24
石原 史雄	H16. 12. 25	H20. 12. 24
野口 京子	H16. 12. 25	Н19. 12. 24
小林 一征	H16. 12. 25	H20. 12. 4
河原 陽子	H19. 12. 25	H20. 12. 24
入江 明美	Н19. 12. 25	Н23. 12. 24
日下 弘海	H20. 12. 25	Н21.7.31
布野 浩子	H20. 12. 25	H25. 2. 24
馬場 俊晴	H20. 12. 25	Н25. 12. 24
山﨑 宗則	H22. 4. 1	H24. 12. 24
林修	Н23. 12. 25	Н25. 3. 31
藤原 一成	H25. 1. 21	Н27. 3. 31
水野 勝紀	H20. 12. 25	H28. 12. 24
川島 ゆか	Н25. 2. 25	H29. 12. 24
柴崎 伸次	Н27. 4. 1	Н30. 3. 30
片山 工	H25. 12. 25	Н30. 12. 24
淵本 晴生	Н25. 4. 1	R4. 3. 31



4 教育財政 (文化観光部予算を含む)

(1)瀬戸内市一般会計の概要(令和4年度 当初予算)

歳出予算総額 22,507,765 千円

(款 別)

議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水 産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	予備費
0.8%	15. 4%	29. 5%	10.1%	0.1%	3. 3%	0.8%	12. 7%	3. 2%	15. 5%	8.3%	0.4%

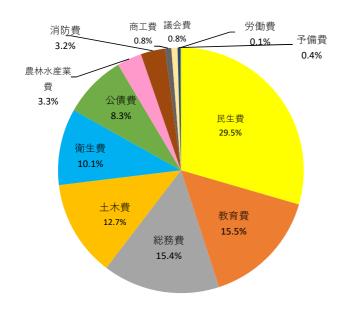
(2) 教育費の各項別予算額

歳出予算総額 3,484,686 千円

教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費
千円	千円	千円	千円	千円	千円
507, 703	1, 183, 845	328, 992	265, 120	646, 872	552, 154
14.6%	34. 0%	9.4%	7. 5%	18.6%	15.8%

(3)教育費の性質別予算額

	性	質	別		予算額(千円)	構成比(%)
人		件		費	872, 789	25. 1%
物		件		費	1, 013, 178	29. 1%
維	持	補	修	費	50, 824	1.5%
扶		助		費	45, 788	1.3%
補	助		費	等	54, 571	1.6%
普	通建	設	事 業	費	1, 415, 783	40.6%
積		立		金	14, 833	0.4%
貸		付		金	16, 920	0.5%
	合		計		3, 484, 686	100%







教育費の各項別予算額

(4) 教育費予算の内訳の推移

(令和3年度 → 令和4年度 当初予算ベース)

(単位:千円)

				(丰匹・111)		
	教育費内訳	令和3年度	令和4年度	差	対前年比	備考
教育総務	費	239, 499	507, 703	268, 204	212.0%	
	教育委員会費	1,825	2, 183	358	119.6%	
	事務局費	237, 674	505, 520	267, 846	212.7%	*1
小学校費		1, 710, 183	1, 183, 845	▲ 526, 338	69. 2%	
	学校管理費	1, 521, 823	995, 884	▲ 525, 939	65.4%	*2
	教育振興費	188, 360	187, 961	▲ 399	99.8%	
中学校費	,	270, 231	328, 992	58, 761	121.7%	
	学校管理費	157, 484	202, 729	45, 245	128.7%	*3
	教育振興費	112, 747	126, 263	13, 516	112.0%	
幼稚園費	,	277, 493	265, 120	▲ 12, 373	95. 5%	
	幼稚園費	277, 493	265, 120	▲ 12, 373	95. 5%	
社会教育	費	579, 458	646, 872	67, 414	111.6%	
	社会教育総務費	33, 611	40, 111	6, 500	119.3%	
	文化振興費	51, 012	55, 918	4, 906	109.6%	文化観光部
	文化財保護費	18, 450	22, 572	4, 122	122.3%	文化観光部
	公民館費	243, 803	122, 883	▲ 120, 920	50.4%	*4
	図書館費	107, 556	138, 553	30, 997	128.8%	*5
	博物館費	70, 676	217, 413	146, 737	307.6%	*6 文化観光部
	美術館費	54, 350	49, 422	▲ 4,928	90.9%	文化観光部
保健体育	費	513, 229	552, 154	38, 925	107.6%	
	保健体育総務費	16, 539	22, 623	6, 084	136.8%	*7
	保健体育施設費	257, 844	259, 238	1, 394	100.5%	
	学校給食共同調理場費	238, 846	270, 293	31, 447	113.2%	
合	計	3, 590, 093	3, 484, 686	▲ 105, 407	97. 1%	

*1:GIGA整備 電子黒板、プロジェクター、マグネットスクリーン、実物投影機などの整備

*2: 行幸小学校校舎大規模改造工事完了による減

*3: 牛窓中学トイレ改修工事、長船中クラブハウス建築工事による増

*4:中央公民館外壁改修工事完了による減

*5:図書システム更新による増

*6:博物館駐車場整備による増

*7:地域おこし協力隊2名配置による増

5 教育行政重点目標施策

基本方針

令和3年4月から総合教育会議で策定された新しい「瀬戸内市教育大綱」に基づき、教育、学術及び文化の振興に努めていきます。

瀬戸内市教育委員会においては、この「瀬戸内市教育大綱」の五つの重点施策 を柱とし、本年度に取り組む施策を体系化するとともに、具体的事業内容を明示 し、瀬戸内市の教育の一層の充実に向け、諸施策を実施します。

また、施策の推進に当たっては、未来を担う子どもたちが夢と志を持ち、挑戦力や急速に変化する社会を牽引する力を身に付けることができるよう、家庭・地域・学校・行政が協働して持続可能で自立した教育行政を推進していきます。

令和の現在では、続くコロナ禍が子どもたちの成長過程にどう影響を与えるか、だれも経験していない時代に入っています。コロナ禍と向き合い、命と人権を守りながら、子どもたちに身に付けさせたい資質・能力を育むことに努めなければなりません。

また GIGA スクール構想に基づく環境整備によって、蓄積してきた教育実践と 最先端の ICT のベストミックスを図り、主体的、対話的で深い学びの視点から の授業改善をめざします。

重点1「確かな学力、豊かな心、健やかな体の子どもの育成」

学校教育においては、「子どもが楽しく学び成長を実感できるまち」を目標に、各施策の充実を図っていきます。特に、学びの基本は授業であるとの認識のもと、学ぶことは楽しい、もっと学びたいと思う子どもたちが増えるよう、授業及びそれを支える教育環境の改善を推進します。さらに、整備されたICTを効果的に活用し、子どもたちの学習意欲を高めるとともに、分かりやすい授業を目指します。

重点2「子育て・保育・教育を通して子どもの成長を社会総がかりで支援」

未来を担う子どもたちがのびのびと幸せに育つよう、子どもの成長を社会総がかりで支援するまちをつくっていきます。

保育園、幼稚園、こども園、小学校の連携により作成した「育ちと学びの共通カリキュラム」を各学校・園で実施し、就学前教育や特別支援教育に係る連絡会を設け、保育園、幼稚園、こども園、小学校や関係機関との連携を密にします。

また、家庭教育における学習機会と情報の提供を図り、同時に子どもの健全な

育成を地域全体で図る体制づくりを支援し、子どもの健やかな成長に向けた支援体制について研究を進めます。

重点3「生涯にわたり 学びあう市民への効果的支援」

あらゆる年代の市民が生涯にわたり学びたいときに学び、生きがいをもつことができるよう、生涯学習の機会の充実を図っていきます。

そのために、公民館や図書館を中心に、市民の交流を促す学習情報の発信を行うとともに、市民の学習ニーズに基づく資料や学習の機会の提供を積極的に取り組みます。

また、安全に安心して学習することができ、多様な学習要求にこたえることが出来るよう公民館や図書館の整備や改修を行っていきます。

重点4「健康で活力に満ちた地域社会の形成」

スポーツを通じ市民が健康づくりや体力づくりを日常的、継続的に行うことにより、健やかに暮らせるまちをつくっていきます。

そのために、市民が生涯にわたって、それぞれの体力や年齢、技術、目的に 応じて、スポーツに親しむことができる場の提供に努めます。

多くの市民がスポーツの楽しさや爽快感を経験できるようスポーツ活動を支援するとともに、年齢や性別、身体能力に応じて適切に指導できる指導者とボランティアの育成を図ります。

全国大会に出場するなどトップレベルで活躍する選手たちを支援し、広く市 民に広報することにより、市民のスポーツに対する関心が高まるようにしてい きます。

市民がいつでもスポーツに親しむことができる場所として、スポーツ公園、 牛窓グラウンドや冒険の森のなどの拠点整備を進め、スポーツ活動の充実を図 ります。

重点5「歴史・文化の保存・継承と活用の推進」

瀬戸内市に住むすべての人に、このまちの美しい自然や価値のある歴史的・ 文化的・芸術的な資源を知ってほしいと思っています。足を運び、見て、聞い て、触れて、多くのこれら魅力にあふれる瀬戸内市の風土を感じてほしい。そ して、それらが語る物語に興味・関心を持ってほしいと願っています。

これらの歴史・文化・芸術に触れ合ってもらうために、文化観光部と協働、 連携し、より分かりやすく楽しい情報を発信したり、学習や創造の支援をした りして、すべての人に歴史や芸術に親しむ機会を提供していきます。

第3次瀬戸内市総合計画

「人と自然が織りなす しあわせ実感都市 瀬戸内市」



瀬戸内市教育大綱(教育委員会)

1. 学力向上や生徒指導の充実と指導内容・方法の改善 2. 教育環境の改善を図る学校施設や教育設備の計画的再整備 重点1 3. 適切な「食」の選択力をつける食育の充実 「確かな学力、豊かな心、健 やかな体の子どもの育成」 4. 道徳教育、人権教育及び安全教育 (防災教育)の推進 5. 将来の自立を見据えた特別支援教育の充実 6. 学びの基礎力を育成する就学前保育・教育と小学校教育の接続 1. 子育ての喜び、楽しさが感じられる子育て支援 2. 家庭教育の充実のための親育ち応援学習プログラムの推進 「子育て・保育・教育を通し 3. 生活や学習に困難を抱える子ども・家庭への適切な支援 て子どもの成長を社会総が かりで支援」 4. 関係機関の連携協力による子どもの健全育成 5. 子育て支援を行う地域ボランティア等(こどもひろば事業、地域学校 協働活動)との連携協力 地域資源等を活用した学びの提供と人のつながりを生み出す公民館 活動の充実 重点3 2. 地域課題(防災等)の解決に取り組む学習機会の提供 「生涯にわたり 学びあう市民 への効果的支援」 3. 地域の情報拠点として多様なニーズに応える図書館サービスの充実 4. 多様な学びを実現できる学習拠点施設の計画的再整備 1. 年代に応じた市民の健康づくりや体力づくりのための場所と機会の提供 2. 気軽にできる軽スポーツの紹介と普及 重点4 「健康で活力に満ちた地域社 3. 体育協会、スポーツ少年団をはじめ、各種スポーツ団体及び指導者等 会の形成」 の育成支援 4. 人々が集い、憩い、安全に使えるスポーツ拠点施設の計画的整備 協働·連携·支援 1. 豊かに残る文化財の計画的な保存・活用 重点5 2. 文化・芸術に関する活動及び創造への支援 「歴史・文化の保存・継承と活 用の推進」 3. 故郷を誇りに思う人づくりのための情報発信や学習の支援 《文化観光部》 4. 歴史・文化の保存・継承に取り組む団体等への育成支援と連携

重点施策

重点1 「確かな学力、豊かな心、健やかな体の子どもの育成」

これからの時代を生きる上で必要な資質・能力を確実に育む教育を実現する

確かな学力、豊かな心、健やかな体の子どもの育成を目指し、子ども一人ひとりに必要な資質や能力を育む教育を実現します。そのために、主要事業や取組によって、学習環境の改善、施設設備の再整備、食育の充実、道徳教育や人権教育や安全教育の推進、特別支援教育の充実を図ります。

1 学力向上や生徒指導の充実と指導内容・方法の改善

事業名等	事業の内容
非常勤講師等配置事業	事業費 51,945 千円 小中学校の教科指導の充実及び小学校の複式学級の学年別指導等にあたる。
外国語指導助 手(ALT) 幼・小・中派 遣事業	事業費 49,000 千円 市内学校園に9名のALTを配置し、幼稚園と小学1・2年生はALTとのかかわりを通して国際性を豊かにすることと、小学3年生から中学生は、ALTとの外国語でのコミュニケーションによって外国語授業と外国語活動の充実を図り、7割の生徒が「英語がよくわかる」とアンケートに回答することをめざす。
学校力向上事業	事業費 2,930 千円 「特別の教科 道徳の充実」、「保幼こ小連携の推進」、「教育の情報化の推進」「長期欠席・不登校問題の改善」のため、研究指定校園を決定し研究助成を行う。また、各学校園の指導力向上に向け、研修会や講演会への参加及び開催のための助成を行う。
主体的な学び の基盤づくり 事業	事業費 1,581 千円 [小学校のみ県 10/10] 小中学校の補充的な学習指導のための学習支援員を配置し、放課後の学習を実施することで、学習内容や学習習慣の定着を図り、児童生徒の学力向上に資する。

学力向上プロ ジェクトチー ム	・市内中学校ブロックごとにプロジェクトチームを編成し、学力・学習状況 調査の結果を基に学力向上や家庭学習に関する情報交換、研修、研究を推 進する。その結果、学習に取り組む主体的な態度を養い、自分で学習を計 画する児童生徒を8割以上にする。
教員研修の充 実	教員の授業力や子どもによりよくかかわる力を育成するため、授業や保育の研究会、研修会や授業公開を10回以上行う。 ・学力向上プロジェクト研修会 ・不登校問題対応研修会 ・授業改善研修会 ・ 瀬戸内まなび塾 等

2 教育環境の改善を図る学校施設や教育設備の計画的再整備

事業名等	事業の内容
教育情報機器 整備事業	事業費 268,490 千円 GIGA スクール構想の整備の一環として学校に電子黒板、マグネットスクリーン、実物投影機などの周辺機器の整備や授業・学習にかかるソフトライセンスの整備をし、GIGA スクールサポーター 1 名、ICT 支援員を 3 名配置する。
学校教育施設等整備事業	事業費 809,485 千円 老朽化が進んでいる国府小学校の大規模改造や、学校・幼稚園トイレの環境整備(洋式化、乾式化)を進めることにより、機能性や衛生面に配慮した施設整備を行う。 ●小学校施設整備事業費602,833 千円 国府小学校校舎大規模改修工事(I・II期)474,685 行幸小学校プール改修95,306 中窓北小学校駐車場整備32,842 ●トイレ環境整備(小119,293 中44,036 幼41,203) 中窓西小、牛窓北小、邑久小、今城小、裳掛小、美和小、牛窓中、邑久幼、国府幼、行幸幼 ●学校体育館照明LED化(小1,740、中380) 邑久小、今城小、裳掛小、美和小、日春小

3 適切な「食」の選択力をつける食育の充実

事業名等	事業の内容
安全安心な給食	学校給食に係る衛生管理を徹底するとともに、地元の旬の食材や郷土料理を取り入れた「瀬戸内市共通献立」を毎月実施する。また、アレルギー対応については、食物アレルギー対応マニュアルを基に保護者や医師等から正確な情報を把握し、必要に応じて保護者面接、詳細な献立表の配布を行うなど学校や給食調理場等の関係者が連携し園児児童生徒の安全確保に努め、誤食のないように注意する。
学校給食を教 材とした食育 の充実	園児児童生徒の健康の保持増進を図ることはもちろん、「学校給食法」 第2条「学校給食の目標」を達成できるよう、栄養教諭が担任や養護教諭と 連携し、食に関する指導を効果的、継続的に進める。
学校給食調理 等業務委託事 業	事業費 104,640千円 ・邑久学校給食調理場 54,648千円 ・長船学校給食調理場 49,992千円 邑久学校給食調理場、長船学校給食調理場の調理・配送・洗浄業務の委託を、令和4年度も継続する。 市は委託業者のノウハウを活かした衛生管理・社員教育を活用・推進することにより安全な給食を提供する。 また、厨房内の労務管理が軽減されることによって、栄養教諭が栄養管理業務や学校での食育推進に専念できる環境整備を推進する。

4 道徳教育、人権教育及び安全教育(防災教育)の推進

事業名等	事業の内容
道徳の時間の 確保と指導の 充実	道徳教育は、学校園の全教育活動を通じて推進する。 幼稚園では、豊かな心を育成する活動や環境を意図的に設定する。小中学 校では、道徳の時間を年間35時間確保し、子どもたちが道徳的価値につい て考える道徳の実現に努める。
人権教育の充 実	人権教育は、学校園の全教育活動を通じて推進する。 市内小中学校においては、邑久光明園や長島愛生園への訪問、入所者との 交流、ハンセン病問題に係る人権教育を教育計画に取り入れ、人権尊重の理 念に基づいた人権教育を計画的継続的に実施する。 また、園児児童生徒が発達段階に応じて新型コロナウイルス感染症を正し く理解し、これによる差別、偏見、いじめ、誹謗中傷をしない、させない人 権感覚を磨くよう努める。
安全教育(防 災教育)の充 実	交通安全や防災、防犯について子どもの発達段階や各学校園の状況に応じて指導し、子どもたちが自分や周りの人の安全を守るための行動をとることができるようにする。年間を通じて、火災、地震や津波等に関する避難訓練を行い、全ての学校園において事前の実施予告をしない避難訓練を年間1回以上実施する。また、新型コロナウィルス感染症の予防についての意識を高め、実践を通して感染防止に努める。

5 将来の自立を見据えた特別支援教育の充実

事業名等	事業の内容
就学指導説明 会の実施	市内全ての保育園、幼稚園、こども園、小学校、中学校の担当者が参加 し、適切な就学指導についての留意点や教育支援委員会に向けての手続きの 仕方について正しく理解し、早期から継続的に指導・支援ができるように年 間2回の説明会を実施する。
教育支援委員会の開催	園児児童生徒の障がいの程度を判定し、適切な就学指導を行うため教育支援委員会を年間3回開催する。対象園児の実態を的確に把握するため、教育支援委員と市特別支援教育推進リーダーによるこども園、保育園、幼稚園の訪問を行う。
教育支援員配 置事業	事業費 95,721 千円 特別な支援を必要とする子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じて、多様できめ細やかな支援を充実させるため支援員を配置する。(幼稚園 19 名、小学校 26 名、中学校 13 名)
特別支援教育 推進リーダー 事業	邑久小学校の指導教諭が市特別支援教育推進リーダーとして、各中学校ブロックの地域コーディネーター会を年間3回以上開催し、特別支援教育を推進する体制づくりと教職員の資質・向上を図る。

6 学びの基礎力を育成する就学前保育・教育と小学校教育の接続

事業名等	事業の内容
学校・園の連 携	随時、対象園児や児童を参観し、個々の障がいの状況を把握する。そのために、就学前後の学校・園の連絡を密にするとともに、関係機関とも必要な情報交換や情報提供を積極的に行う。
保育園、幼稚 園、こども園 と小学校との 連携	 保育園、幼稚園、こども園と小学校との交流会の打ち合わせや就学に向けての引継ぎのために、各地域の学校・園の実状に合わせて連絡会を開催する。また、就学後の学校生活の実態把握や学習意欲の育成のため、保育園、幼稚園、こども園、小学校の教員が児童の育ちや変容、課題などの話し合いの場を夏季休業中に設け、相互理解と連携に努める。 支援が必要な園児の就学において、就学先の小学校との情報共有や確実な引き継ぎが行えるよう「共通支援シート」を活用したモニタリングの会を2学期までに実施する。

重点2 「子育で・保育・教育を通して子どもの成長を社会総がかりで支援」

すべての子どもの成長を、学校、家庭、地域及び関係機関が緊密に 連携協力し、社会総がかりで支援する

幼児期の教育の重要性に鑑み、就学前教育の充実と、保育園、幼稚園、こども園と 小学校が一体となった取組を進めます。その一環として、小学校入学までに身につけ たい「基本的生活習慣」と「学びのスキル」における共通カリキュラムを推進し、教 師の指導力向上を図ります。

市内全ての小中学校に設置した「地域教育協議会」の充実を図り、「学校を核とした地域づくり」と「地域とともにある学校づくり」を両輪とした活動をすることによって、社会総がかりで子どもの成長を支援します。

1 子育ての喜び、楽しさが感じられる子育て支援

事業名等	事業の内容
家庭教育に関する情報や学習機会・集いの場の提供	未就園児の子育て講座「うさぎの学校」、ブックスタート事業を実施し、学習機会や集いの場の提供、関係機関や地域との連携、子育てに関する情報提供を行う。 また、保護者が集まる機会に、保護者同士が交流しながら子育てに必要な知識・スキルを学ぶ、親育ち応援学習プログラム(親プロ)を実施し、学習意欲が高まるようサポートするファシリテーター養成講座やスキルアップ講座等を年1回行い、みんなが安心して学習に取り組める場を提供する。非認知能力に関する情報提供を行う。
共通カリキュ ラムの充実	保育園、幼稚園、こども園の年長児後半から就学直後の接続期における子どもの育ちがより円滑に繋がるよう、現在、活用されている共通カリキュラムについて、保育園、幼稚園、こども園と小学校が相互理解し連携を取り合いながら、接続期の更なる充実の観点で改善を図る。
保育園、幼稚 園、こども園 の合同研修	保育園、幼稚園、こども園の充実した交流保育が、就学後の園児の育ちに 繋がるよう、近隣の保育園、こども園と幼稚園の職員が交流保育の計画や課 題などについて一緒に話し合う場をもつ。
保育園、幼稚 園、こども園 と小学校との 連携(再掲)	 保育園、幼稚園、こども園と小学校との交流会の打ち合わせや就学に向けての引継ぎのために、各地域の学校・園の実情に合わせて連絡会を開催する。また、就学後の学校生活の実態把握や学習意欲の育成のため、保育園、幼稚園、こども園、小学校の教員が児童の育ちや変容、課題などの話し合いの場を夏季休業中に設け、相互理解と連携に努める。 支援が必要な園児の就学において、就学先の小学校との情報共有や確実な引き継ぎが行えるよう「共通支援シート」を活用したモニタリングの会を2学期までに実施する。

2 家庭教育の充実のための親育ち応援学習プログラムの推進

事業名等	事業の内容
家庭教育学級開催事業	事業費 120 千円 市内の幼稚園単位で組織する家庭教育学級を通して、家庭の教育力を高めるとともに、保護者自身の子育ての悩みや不安を解消するほか、保護者同士の交流・ネットワークを深める。また、身近なエピソードや資料をもとに保護者同士が話し合い、交流しながら学ぶ場を提供する。

3 生活や学習に困難を抱える子ども・家庭への適切な支援

事業名等	事業の内容
教育支援員配 置事業(再掲)	事業費 95,721 千円 特別な支援を必要とする子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じて、多様できめ細やかな支援を充実させるため支援員を配置する。(幼稚園 19 名、小学校 26 名、中学校 13 名)
幼稚園専門相 談員(臨床心 理士等)巡回 指導事業	事業費 312 千円 臨床心理士等が年間通して全ての幼稚園を巡回し、教職員に対して支援が 必要と思える園児への接し方及び、保護者への対応の方法などを指導する。
適応指導教室運営事業	事業費 2,086 千円 長期欠席・不登校児童生徒に対して、学校と家庭をつなぎ、自立を育て、 学校生活への復帰を支援する。
不登校対策実践研究事業	事業費 4,533 千円 [県 10/10 以内] 長期欠席・不登校傾向にある児童の個別の支援カードを作成し、個々の実態に応じた支援方法を研究したり、小学校4校に登校支援員を配置したりするなど、登校しづらい児童への登校支援や自立支援を行い、長期欠席・不登校の抑制と「岡山型長期欠席・不登校対策スタンダード」に示す状態の改善を図る。これらにより不登校の児童が前年度より1割減少することをめざす。
自立支援室設置事業	事業費 14,488 千円 市内中学校において自立相談員と自立支援員が、通室する生徒に学級担任 と同じように対応し、生徒自身が自己決定する活動に取り組めるよう支援 し、不登校の生徒が前年度より1割減少することをめざす。
保健福祉部と の連携	発達障がいに係る課題を中心に幼稚園と保健福祉部が参加する研修会を開催する。(年2回)

4 関係機関の連携協力による子どもの健全育成

事業名等	事業の内容
スクールカウ ンセラー配置 事業	県事業 臨床心理士等の資格を有するスクールカウンセラーを全小中学校に配置 し、生徒指導に係る相談体制を整える。
スクールソー シャルワーカ ー(SSW) を活用した行 動連携推進事 業	県事業 問題行動等への対応だけでなく、気になる児童生徒について早期に支援体制を築く場合などにもSSWを活用する。関係機関からのアプローチを受け入れていない家庭に対して、SSWが家庭訪問し、家庭のニーズに合った支援を行う。
青少年育成センター運営事 業	事業費 14,146 千円 低年齢化及び多様化している青少年の非行や問題行動を防止して、青少年 の健全育成を図るため、警察や学校等と連携して補導活動を行うとともに、 相談活動や有害環境の浄化活動を行う。

5 子育て支援を行う地域ボランティア等(こどもひろば事業、地域学校協働活動)との連携協力

事業名等	事業の内容
地域学校協働 本部事業	事業費 3,949 千円 地域全体で未来を担う子どもの成長を支え、地域を創生する活動を推進するため、地域と学校が連携・協働して地域学校協働本部の育成・強化を図る。 また、地域と学校をつなぐ重要な役割を持つ、地域学校協働活動推進員の資質向上のため、研修等を実施し育成を図る。 (12 本部)
地域との交流 促進とボラン ティア育成	図書館のおはなし会、公民館で子どもを対象とした体験講座の「わくわく チャレンジ」、喜之助人形劇フェスタのボランティアなどの事業を通して、 青少年の活動に関わる地域ボランティアの育成を図る。

重点3「生涯にわたり 学びあう市民への効果的支援」

あらゆる年代の市民が生涯にわたり学びたいときに学び、生きがいをもつことができるよう、生涯学習の機会の充実を図る

市民の生涯学習の拠点として大きな役割を担っている図書館及び公民館は、同じ敷地内や施設内で運営していることから、お互いの役割や機能を高めあうとともに、連携を図り、市民のニーズや課題を共有しながら運営します。

図書館では、今までの図書館の機能に加えて、インターネット等による学びを支援する環境を整備します。

公民館では、社会の要請に的確に対応し、地域の学習ニーズを把握しながら、あらゆる世代の人が気軽に集える拠点として事業を推進し、ESD(持続可能な開発のための教育)の実現に向けて、公民館以外の施設や団体等と連携を図り、取り組みます。

- 1 地域資源等を活用した学びの提供と人のつながりを生み出す公民館活動の充実
- 2 地域課題(防災等)の解決に取り組む学習機会の提供

事業名等	事業の内容
公民館講座開催事業等	事業費 5,931 千円 シビックプライドの醸成や持続可能な学習のニーズに応えるため、糸あやつり人形づくり体験講座をはじめ、日本画講座や菊づくり講座、牛窓を楽しむ講座、地域再発見ウォーキングなど、地域の資源を生かした学習の機会の提供を行う。 また、「文化があふれるまちづくり事業」については、市民が主体的に考えた文化芸術活動の活性化を図るため、中央公民館と実行委員会が中心となり、イベントの開催などの支援を行う。 地域課題(防災等)の解決に取り組む学習機会の提供については、自己実現のため、身近な課題の解決に向かう方法を生み出す場として持続可能な学習に取り組む。また、災害時の避難所としての役割もあるため、地域の実情に応じた防災や減災について学習機会の提供を行う。

3 地域の情報拠点として多様なニーズに応える図書館サービスの充実

事業名等	事業の内容
図書館管理運営事業	事業費 138,553 千円 多様な情報ニーズに対応するため、蔵書を充実させ、年間貸出冊数 330,000 冊を目標とする。レファレンス機能を充実させ、読書案内を含むレファレンス(調べもの相談)対応件数を 2,000 件とする。令和4年度には、図書館等管理運営システムを更新し、遠隔地へのサービスや、コロナ禍で必要性が明らかとなった非来館型サービスなど、利用者サービスの向上を図る。また、市民との協働や、行政・専門機関などとの連携を強化し、読書活動推進・子育て応援・認知症予防・地域学習支援等々、さまざまな課題に応えるための各種事業を実施する。市民図書館の来館者数は、年間 130,000 人を目標とする。

4 多様な学びを実現できる学習拠点施設の計画的再整備

事業名等	事業の内容
公民館管理運営事業	事業費 116,952 千円 老朽化に伴い中央公民館のエレベーター改良工事の実施設計を行う。同じく経年劣化による不良箇所の修繕を行い、体が不自由な方に対して必要な個所はバリアフリー化改修を検討する。 令和6年度に予定されている長船町公民館のゆめトピア長船内への移転に向けて、移転後に市民の活動や学習が快適に利用できるように施設の活用の仕方について検討する。

重点4「健康で活力に満ちた地域社会の形成」

市民が、いつでも、どこでもスポーツに親しみ、健康づくりや体力づくりを行う ことができる環境を整備する

スポーツを通じ市民が健康づくりや体力づくりを日常的、継続的に行うことにより、健やかに暮らせるまちにするため、市民が生涯にわたって、それぞれの体力や年齢、技術、目的に応じて、スポーツに親しむことができる場所と機会の提供に努めます。

多くの市民がスポーツの楽しさや爽快感を経験できるようスポーツ活動を支援する とともに、年齢や性別、身体能力に応じて適切に指導できる指導者とボランティアの 育成を図ります。

1 年代に応じた市民の健康づくりや体力づくりのための場所と機会の提供

事業名等	事業の内容
体育施設管理運営事業	事業費 12,987 千円 邑久スポーツ公園や長船スポーツ公園などの各スポーツ施設の計画的な修繕を行い、利用者が安全に活動できるように施設を整備する。学校体育施設については、利用団体等の利用調整を行い、効率的な利用と市民の健康づくり活動につながるように支援する。
スポーツ公園等指定管理	事業費 44,700 千円 邑久スポーツ公園、長船スポーツ公園、邑久B&G海洋センター、長船B &G海洋センター及び邑久B&G海洋センター艇庫については、その円滑な 施設運営のため、NPO法人瀬戸内市体育協会による指定管理制度の導入を 継続する。

2 気軽にできる軽スポーツの紹介と普及

事業名等	事業の内容
保健体育振興事業	事業費 8,491 千円 地域の実状に合わせたスポーツ活動実施のため、スポーツ推進委員や地域おこし協力隊等を中心としたニュースポーツの紹介・普及活動を行う。

3 体育協会、スポーツ少年団をはじめ、各種スポーツ団体及び指導者等の育成支援

事業名等	事業の内容
スポーツ団体の育成支援事業	事業費 9,437 千円 体育協会、スポーツ少年団等のスポーツ関係団体の育成及び支援を行う。また、スポーツ推進員や地域おこし協力隊等の協力により、各種のスポーツを推進し、スポーツの機会の提供を充実させる。

4 人々が集い、憩い、安全に使えるスポーツ拠点施設の計画的整備

事業名等	事業の内容
スポーツ公園等整備事業	事業費 201,551 千円 ・邑久スポーツ公園野球場の防球ネットの整備及びグランドに不陸正整をするため設計を行う、 ・牛窓グラウンドの拡張等の計画を策定する。 ・邑久スポーツ公園冒険の森の改修及び邑久 B&G 海洋センター体育館の外壁等の工事を行い、市民のスポーツ活動の拠点施設の整備を行う。

重点5「歴史・文化の保存・継承と活用の推進」

心豊かで潤いのある暮らしのために歴史・文化等の地域資源を活用する

心豊かで潤いのある暮らしを送るためには、この美しい自然や地域の歴史・文化に対する関心や知識を高める必要があります。また、芸術文化においては、子どもから大人まで、身近な市民学習や市民活動から質の高い芸術文化に触れあう機会を文化観光部と協働・連携し、提供します。

1 故郷を誇りに思う人づくりのための情報発信や学習の支援

_, ,,,,,,		
事	業名等	事業の内容
	校社会科 本の活用	小学校3・4年生が使用する社会科副読本「ぼくのわたしの瀬戸内市」に文化観光課と連携して、瀬戸内市が誇る地域の風土、産業、歴史、文化、芸術について掲載する。地域学習を通して人々の願いや思いを知るとともに、地域をより理解し、故郷を誇りに思うことができるようにする。

※参考 文化観光部 令和 4 年度当初予算(教育費 345,325 千円)

所管	事業名	事業費(単位:千円)
	文化財の保存・保護推進・須恵古代館管理	7,946
文化	文化観光拠点計画事業 ・サブカルチャーと連携した企画、体験イベント、講座の開催 ・ミュージアムグッズの開発や商品販売 EC サイトの制作 ・Web やメディアを活用した情報発信、外国人向け情報発信強化 ・備前長船刀剣博物館の駐車場整備	172,857
文化観光部	文化振興事業	48,618
部	音楽演奏会開催事業(コンクール・スクールコンサート)	7,300
	美術館管理運営事業(「無言館展」特別展・企画展など)	49,422
	博物館管理運営事業(「山鳥毛」特別展・企画展など)	59,182

資料

1 学校教育施設

(1) 学校関係一覧

小学校

		学絲	及数		Į	-H HH		
学校名	所在地	所在地 通常 特別 支援 児童数		県費 職員		市費職員	設置 年度	
牛窓東小	瀬戸内市牛窓町牛窓4433-10	6	2	78	12	(4)	(6)	M6
牛窓西小	瀬戸内市牛窓町鹿忍2166	5	1	42	10	(7)	(6)	M5
牛窓北小	瀬戸内市牛窓町長浜3677	6		59	11	(1)	(5)	M5
邑久小	瀬戸内市邑久町山田庄610	24	9	763	46	(11)	(17)	M5
今城小	瀬戸内市邑久町大富25	6	3	151	15	(5)	(6)	M29
裳掛小	瀬戸内市邑久町虫明2	4	1	27	8	(3)	(7)	M23
美和小	瀬戸内市長船町東須恵1666	3		32	8	(4)	(7)	M36
国府小	瀬戸内市長船町福里853	11	4	285	24	(5)	(9)	M41
行幸小	瀬戸内市長船町服部163	12	6	323	25	(11)	(12)	M35
計		77	26	1, 760	159	(51)	(75)	

()会計年度任用職員(外数)

中学校

		学絲	吸数		耳	~ n nn		
学校名	所在地	通常	特別支援	生徒数	県費 職員		市費職員	設置 年度
牛窓中	瀬戸内市牛窓町牛窓6446	3	2	107	14	(8)	(10)	S22
邑久中	瀬戸内市邑久町山手2	12	4	424	34	(6)	(11)	S22
長船中	瀬戸内市長船町牛文1010	9	3	348	26	(5)	(12)	S22
計		24	9	879	74	(19)	(33)	-

()会計年度任用職員(外数)

幼稚園

幼稚園名	所在地	学級数	園児数	職」	員数	設置 年度
牛窓東幼	瀬戸内市牛窓町牛窓4433-8	2	16	4	(3)	M39
邑久幼	瀬戸内市邑久町山田庄736	6	95	10	(7)	S46
国府幼	瀬戸内市長船町福里839	3	34	5	(5)	T11
行幸幼	瀬戸内市長船町服部160-1	3	45	5	(6)	S4
牛窓西幼	瀬戸内市牛窓町鹿忍2205	休園中	(H26. 4. 1	(~)		S2
牛窓北幼	瀬戸内市牛窓町長浜3677					S26
美和幼	瀬戸内市長船町東須恵1666	休園中(H31.4.1~)				S28
計		14	190	24	(21)	

()会計年度任用職員(外数)

学校給食調理場

調理場名	所在地	給人量 象児 生徒、 生徒、 児)	県費栄養 教諭	備考
牛窓学校給 食調理場	瀬戸内市牛窓町牛窓4957-1	298	1	
邑久学校給 食調理場	瀬戸内市邑久町尾張1156-1	1, 429	2	
長船学校給 食調理場	瀬戸内市長船町福里836-5	1, 049	1	
計		2, 776	4	

(令和4年5月1日現在)



(2) 施設

小学校

	校地面积	校地面積(m²)		建物面積(m²)								
学校名	校名 全校地 左のき			校	舎		屋内運動場				備考	
	面積	ち運動 場面積	鉄筋コン	鉄骨造	木造	計	鉄筋コン	鉄骨造	木造	計		
牛窓東小	10, 047	5, 413	2, 258	503	0	2, 761	687			687		
牛窓西小	10, 982	4, 806	2, 529			2, 529	83	779		862		
牛窓北小	11, 298	5, 348	1, 573	229	28	1,830	805			805		
邑久小	19, 100	8, 653	4, 049	813		4, 862		880		880		
今城小	11, 358	7, 123	2, 056	32		2, 088		606		606		
裳掛小	7, 739	5, 269	1, 308	720		2, 028		792		792		
美和小	17, 086	10, 900	1, 973	423		2, 396		609		609		
国府小	16, 786	8, 336	3, 794	82	95	3, 971		609		609		
行幸小	18, 175	12,001	4, 422	116	23	4, 561		1,046		1,046		
計	122, 571	67, 849	23, 962	2, 918	146	27, 026	1, 575	5, 321		6, 896		

中学校

	校地面积	責(m²)		建物面積(m²)									
学校名	全校地 左のう		王仪地 上 宝玉			校	舎			屋内道	重動場		備考
	面積	場面積	鉄筋コン	鉄骨造	木造	計	鉄筋コン	鉄骨造	木造	計			
牛窓中	23, 572	14, 281	4, 715	185		4, 900		1,626		1,626			
邑久中	41, 621	25, 841	5, 487	166		5, 653		2, 052		2, 052			
長船中	43, 385	18, 400	3, 673	600		4, 273		1, 915		1, 915			
計	108, 578	58, 522	13, 875	951		14, 826		5, 593		5, 593			

幼稚園

	校地面积	責 (m²)	至	建物面积	責 (m²)		
幼稚園名	全校地面積	左のう ち運動 場面積	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	木造	合計	備考
牛窓東幼	1, 358	852	655		0	655	
牛窓西幼	883	503	458		15	473	
牛窓北幼	1,064	647		18	255	273	R4園舎解体撤去
邑久幼	4, 558	1, 796	1, 104	5		1, 109	
美和幼	2, 360	1,500		459		459	
国府幼	3, 771	1, 456		772		772	
行幸幼	3, 616	2, 150	1, 273			1, 273	
計	17, 610	8, 904	3, 490	1, 254	270	5, 014	

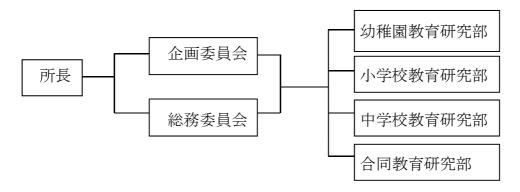
学校給食調理場

		3	建物面积	責 (m²)		
調理場名	敷地面積(㎡)	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	木造	合計	備考
牛窓学校給 食調理場	885		721		721	H7. 2建築
邑久学校給 食調理場	3, 332	1, 229			1, 229	H13. 12建築
長船学校給 食調理場	2, 230	1, 358	12	-	1, 370	H16.3建築
計	6, 447	2, 587	733	0	3, 320	

(令和4年5月1日現在)



2 瀬戸内市教育研修所組織



3 研究指定等学校実施一覧

NO	学 校 名	事業主体	事 業 名	指定期間	備考
1	牛窓中学校区	市	学力向上プロジェクトチ	H21~	学力向上
1	4 小中学校	114	ーム	1121	小中連携
2	邑久中学校区	市	学力向上プロジェクトチ	H21∼	学力向上
	4 小中学校	,	<u>-</u>		小中連携
3	長船中学校区	市	学力向上プロジェクトチ	H21~	学力向上
	4 小中学校		ーム	HOE	小中連携
	邑久小学校			H27~	
4	国府小学校	県・市	 不登校対策実践研究事業	H28∼ H29∼	 不登校対応
4	行幸小学校	光,川	小豆仅对水天成咖九事来 	H31(R1)	
	今城小学校			~	
5	国府小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H23~	地域連携
6	邑久中学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H23∼	地域連携
7	牛窓北小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H24~	地域連携
8	邑久小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H24~	地域連携
9	長船中学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H24~	地域連携
10	今城小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H25~	地域連携
11	美和小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	$H25\sim$	地域連携
12	牛窓東小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H26∼	地域連携
13	裳掛小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H26∼	地域連携
14	牛窓西小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H27~	地域連携
15	行幸小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	$H27\sim$	地域連携
16	牛窓中学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H29~	地域連携
	行幸小学校		 瀬戸内市次世代型教育実		・道徳教育の充実
	今城小学校		践研究事業		・教育の情報化の推進
17	牛窓東小学校	市		R 4	・幼小連携の推進
	長船中学校				・長欠・不登校対応
	牛窓東幼稚園				・幼小連携の推進

NO	学 校 名	事業主体	事 業 名	指定期間	備考
18	美和小学校	市	学校運営協議会実践研 究	R 3~	学校と地域の連携・協働
19	邑久小学校 美和小学校 行幸小学校 長船中学校	県・市	学びの保障・充実のための学習者用デジタル 教科書実証事業	R 3~	教育の情報化の推進
20	牛窓東小学校 牛窓西小学校 牛窓北小学校 今城小学校 裳掛小学校 国府小学校 牛窓中学校 邑久中学校	県・市	学びの保障・充実のための学習者用デジタル 教科書実証事業	R 4~	教育の情報化の推進
21	邑久小学校 邑久中学校	県・市	不登校対策別室指導実 践研究事業	R 2∼	不登校対応
22	邑久中学校 邑久小学校 今城小学校 裳掛小学校	県・市	小中学校における特別支 援教育推進リーダー養成 事業	R 3~	特別支援教育の充実
23	牛窓中学校 牛窓東小学校 牛窓西小学校 牛窓北小学校 長船中学校 美和小学校 国府小学校 百年小学校	県・市	小中学校における特別支 援教育推進リーダー養成 事業	R 4	特別支援教育の充実

4 教育関係委員及び団体

(1) 学校教育関係委員

職名	委員数 (人)	任期 (年)	備考
学校給食調理場運営委員会委員	20	1	
奨学生選考委員会委員	6	2	
教育支援委員会委員	15	1	
いじめ問題対策専門委員	7	1	
いじめ問題対策連絡協議会委員	9	1	

(2) 社会教育関係委員

職名	委員数(人)	任期 (年)	備考
社会教育委員	9	2	
社会教育指導員	5	1	社会教育課1、中央公民館1、牛窓町公民館1、長船町公民館1
スポーツ推進委員	21	2	
スポーツ推進審議会委員	6	2	
公民館運営審議会委員	10	2	
図書館協議会委員	10	2	
教育支援活動運営委員会委員	12	1	
地域学校協働活動推進員	21	1	

(3) 社会教育関係団体

団体名	構成	構成人数(人)	
FOS少年団連盟	4単位団	60(リーダー含む)	
青年団	1団体	25	
婦人協議会	1団体	70	
PTA連合会	1団体(16校園)	3, 084	
文化協会	16専門部 78団体	654	
スポーツ少年団	10専門部 16団	462(指導者含む)	
体育協会	16専門部	47(正会員数)	
B&G瀬戸内市海洋クラブ	1団体	29(指導員含む)	

(令和4年4月1日現在)

5 社会教育施設

施設名	所在地	構造	延床面積 (㎡)	備考
牛窓町公民館	瀬戸内市牛窓町牛窓4910-1	鉄筋コンクリート 3階建	1, 751	昭和55年5月(平成19年開設)
牛窓町公民館牛窓分館	瀬戸内市牛窓町牛窓3056	鉄筋コンクリート 2階建	336	昭和54年(平成16年開設)
牛窓町公民館鹿忍分館	瀬戸内市牛窓町鹿忍921	鉄筋コンクリート 2階建	326	昭和54年(平成16年開設)
" ふれあい棟	11	木造平屋建	151	平成15年(平成27年開設)
牛窓町公民館長浜分館	瀬戸内市牛窓町長浜3490-1	鉄筋コンクリート 2階建	554	昭和56年(平成16年開設)
中央公民館	瀬戸内市邑久町尾張465-1	鉄筋コンクリート 5階建	3, 386	昭和58年3月31日
瀬戸内市民図書館	瀬戸内市邑久町尾張465-1	鉄筋コンクリート 2階建	2, 399	平成28年6月1日開館 (平成22年図書館開設)
瀬戸内市長船図書館	瀬戸内市長船町土師1175-1	鉄筋コンクリート 2階建	136	昭和47年(平成29年3月図書館部分改修) (平成28年6月1日開設)
瀬戸内市牛窓図書館	瀬戸内市牛窓町牛窓4911	鉄筋コンクリート 4階建	422	平成5年(平成28年6月1日開設)
視聴覚ライブラリー	瀬戸内市邑久町尾張465-1	鉄筋コンクリート 平屋建	321	昭和57年(平成16年開設)
福田地域コミュニティセンター	瀬戸内市邑久町福中549	木造平屋建	180	昭和47年
今城地域コミュニティセンター	瀬戸内市邑久町福山487-4	鉄筋コンクリート 平屋建	299	昭和60年
天体観測所 (邑宝)	瀬戸内市邑久町尾張482-1	グラスファイバー製	9	平成6年、令和4年解体計画
長船町公民館	瀬戸内市長船町土師1175-1	鉄筋コンクリート 2階建	1, 849	昭和47年
長船町公民館美和分館	瀬戸内市長船町飯井190-1	木造平屋建	392	昭和61年(平成16年開設)

(令和4年4月1日現在)

6 スポーツ施設

施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	備考
牛窓グラウンド	瀬戸内市牛窓町牛窓1099-343	10,000	造成年:昭和53年 条例設置:平成27年
牛窓体育館	瀬戸内市牛窓町牛窓6444	1, 260	建築年:昭和51年 利用停止中
邑久B&G海洋センター艇庫	瀬戸内市牛窓町牛窓5414-6	55	建築年:平成21年 指定管理
邑久スポーツ公園	瀬戸内市邑久町下山田1711-3	55, 880	建築年:平成2年 指定管理
邑久B&G海洋センター	瀬戸内市邑久町下山田1711-3	3, 578	建築年:平成5年 指定管理
邑久自然教育の森キャンプ場	瀬戸内市邑久町豊原2939-38	23, 991	建築年:平成2年
邑久浄化センター生涯スポーツ広場	瀬戸内市邑久町豊原604-1	4, 900	利用開始:平成29年
玉津体育館	瀬戸内市邑久町尻海2970	436	条例設置:平成25年
長船スポーツ公園	瀬戸内市長船町土師2195	21, 477	建築年:昭和61年 指定管理
長船B&G海洋センター	瀬戸内市長船町福里833-1	5, 624	建築年:昭和63年 指定管理

(令和4年4月1日現在)